

11月10日に開催された三好春樹さんの介護の感性を高めるセミナーで、三好さんが「介護職に読んで欲しい本」として挙げたものをいくつか紹介します。興味を持たれた方は是非、読んでみてください。

三好春樹さんお勧めの書籍を紹介します。



「ヤノマミ」

NHK 取材班のドキュメンタリー。アマゾン奥地の裸族ヤノマミ族の生活を克明に記録したもの。



「アヴェロンの野生児」

狼に育てられた野生児の話。「人間らしさ」とはを考えさせられます。



「野生の思考」

文化人類学者レヴィ・ストロースの代表作。三好春樹さんの認知症ケアの基本的な考え方の原点となった書籍です。



「人類最古の哲学」

中沢新一のカイエ・ソバージュの1冊目。国家が誕生する前の神話的な思考に注目した本です。

デ

イサービス響

新しい頭脳玩具「3色マラカス」登場 「これは難しい」と真剣表情でチャレンジ



デイサービス響では、頭脳玩具色分けマラカスがブームとなっていますが、このほど、さらに難易度の高い3色の色分け玩具が登場。ご利用者たちは、「これは難しい」と、真剣な表情でチャレンジしています。これまでの2色の色分け玩具は、チャレンジしたご利用者ほぼ全員が完成させていますが、3色の色分け玩具については、まだ完成した人はいません。誰が一番早く完成させるのか、今日もご利用者の挑戦が続きます。

グ

ループホーム響

スタッフ手作りのゴールドのクリスマスツリー 素材はなんとサラダやパスタに使う「マカロニ」です



グループホーム響の玄関脇に、スタッフ手づくりのクリスマスツリーが登場しました。ダンボールでつくられた高さ約1mのツリーの表面には、よく見るとサラダやパスタに使うマカロニが貼り付けられています。訪れる人たちは、ツリーの登場に「1年が早いわね」と話ながら、マカロニで出来ていることがわかると、目を丸くしながら、しみじみと「マカロニツリー」を眺めています。

ちぎり絵も冬バージョンに衣替え

スタッフとご利用者共同制作のちぎり絵が完成、階段踊り場に展示されました。今回の作品も横幅が3mもある大作です。テーマは「森の動物たち」。森の中のあったかい洞穴で冬眠する熊や、落ち葉の積もった森の中で元気に遊ぶうさぎやリスたちがいきいきと表現されています。



2013年も在宅サポートセンター生田をご利用いただきまして、ありがとうございます。職員一同、改めてお礼申し上げます。どうぞ、よいお年をお迎えください。

デイサービス響 空き情報 (平成25年12月未現在)

	月	火	水	木	金	土	日
7時間以上9時間未満 定員26人	○	◎	○	△	△	△	休
入浴	○	○	△	△	△	△	

◎=十分に空きがあります。○=空きがあります。△残りわずかです。空き情報につきましては、△の場合でもご相談ください。

●12月のカレンダー

12月01日 ひびき通信平成25年12月号発行
12月10日 デイサービス響みかん刈りイベント
12月24、25日 クリスマス・バイキング
12月26日 デイサービス響ケースカンファレンス
グループホーム響ケースカンファレンス
12月29日～2014年1月3日 年末年始休業